

# WISH

2015年3月1日

発行：飯南高校PTA 広報委員会

島根県飯石郡飯南町野萱800 〒690-3401

Tel. 0854-76-2333 Fax. 0854-76-2344

URL <http://iinan.ed.jp>

## Fight! 飯南PTA! ～PTAは、がんばる飯南高校生を熱く応援します!～

PTA会長 桑原 崇雄



平素より皆様には飯南高校 PTA 活動に対し、多大なご理解とご協力をいただいておりますことを、この紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

さて、2014年はこの飯南高校にとって、歴史的な年であったと言っても過言ではありません。新入生において、定員80名をクリアしたこと、また町内外出身の割合が逆転したという、まさに新しい時代に突入してきたと感じるところであります。これも「飯南高校の魅力」が大きな広がりを見せている証拠と捉えてよいのではないのでしょうか。中高一貫教育を充実させながら、町外への門戸も広げ、飯南町の良さと新しい風との融合が更なる飯南高校の発展へとつながる期待が膨らんでいきます。校舎から琴引山を眺めれば、自然にグラウンド横に見える「吹け飯南の風」という新しいボードにもこんな思いが込められているようです。

このような中、PTAとして「Fight! 飯南PTA! ～PTAは、がんばる飯南高校生を熱く応援します!～」というキャッチフレーズのもと、いろいろな事業を提案し、ご参加いただきました。各研修見学会、鵬雲会にもご協力いただいた環境整備作業、鵬雲祭の模擬店、また、オープンキャンパスのボランティアにもご協力いただきました。恒例となってきた校内ロードレース大会の豚汁

サービスも大変好評でした。今年は2年振りの大会ということで、どれだけ食べてくれるか不安でしたが、豚汁を取りに来る生徒達の嬉しそうな顔を見て、あらためて応援したい気持ちになりました。この気持ちを大切に、生徒達を真っ直ぐ育てていければと思います。

3年生の皆さんは、いよいよ次のステージへ進む季節となりました。それぞれ進路はあると思いますが、我々PTAは常にみんな（在校生も含めた）の応援団です。がんばる姿に、いろいろな形で応援したいと思っています。どうか将来に向かって夢をひとつずつ叶えていってください。

念願であった寮も新築され、春から明るい話題が尽きない飯南高校です。島根県、飯南町そして町内外の皆様方の絶大なるご支援に感謝し、生徒のみんなも、保護者も「ひとつ、がんばってやろう!」という気持ちを持っていきましょう。

最後になりましたが、吉田校長先生をはじめ、教職員の皆様方には、学業、部活、進路等において、献身的にご指導いただきましたこと心よりお礼申し上げます。保護者の皆様方におかれましても、今年度のPTA活動へのご協力大変ありがとうございました。これからも飯南高校PTAをどうぞよろしくお願い致します。



# 「飯南高校魅力化事業の成果と課題」 ～ PTA 広報誌『WISH』 特集を振り返って～

## 1. はじめに

会員の皆様には平素より、本校の教育活動に対しましてご理解ご支援いただきましてありがとうございます。PTA 環境整備活動、鵬雲祭の模擬店やロードレースの支援をはじめとし、心温まるご協力により生徒たちも充実した学校生活を送ることができています。

部活動では、ハンドボール部の県総体準優勝、県新人戦優勝、野球部の夏の選抜野球大会県予選 1 回戦突破、報道部の NHK 放送コンテストでの文部科学大臣賞奨励賞、総文祭での優秀賞の受賞などがありました。3 年生は、就職希望者全員が希望の進路を決定しています。難関とされる公務員や企業の合格などの報告もありました。進学に関しては、推薦入試等で合格を決めている生徒もいますが、個別試験利用者を含めこれから本格的に受験に向かっていく生徒もいます。これから試験を迎える生徒たちは、学校での補習や個人面談・面接指導など後も学習支援館に通い、熱心に学習に取り組んでいるところです。

飯南高校の「離島・中山間地域の魅力化活性化事業」に関しては、今年度からⅡ期がスタートしました。事業母体である「飯南高校キラリ！ドリームアップ推進協議会」ではⅡ期の重点目標として、Ⅰ期の「2 学級維持、統廃合の危機回避」から「教育力向上による生徒確保、活力ある 2 学級・学校づくり」としました。今年度定員いっぱいの 80 名が入学したことはⅠ期の取り組みの成果ととらえています。しかし、Ⅰ期の目標である「2 学級維持、統廃合の危機回避」が永続的に達成されるわけではないことを意識しなければなりません。つまり、生徒数確保の努力の継続が必要ということです。理由は、地元中学生の生徒数減少が今後も続くこと、昨今も町内の出生数は少なく先が見えないこと、近隣の高校も魅力化・活性化を進め生徒募集活動を精力的に展開していることなどです。



飯南高等学校校長  
吉田 彰二

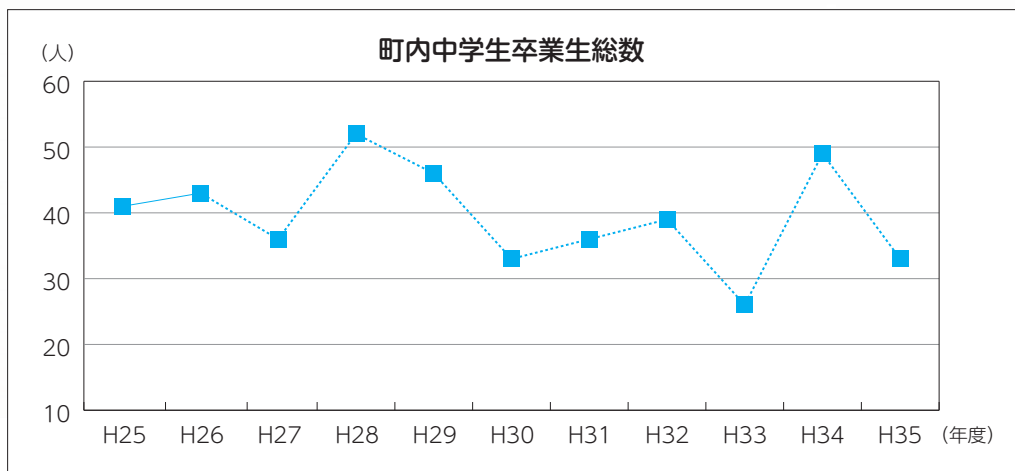
## 2. 目標としての「2 学級維持、統廃合の危機回避」は今後も続く

### (1) 町内中学生数の推移および入学生数

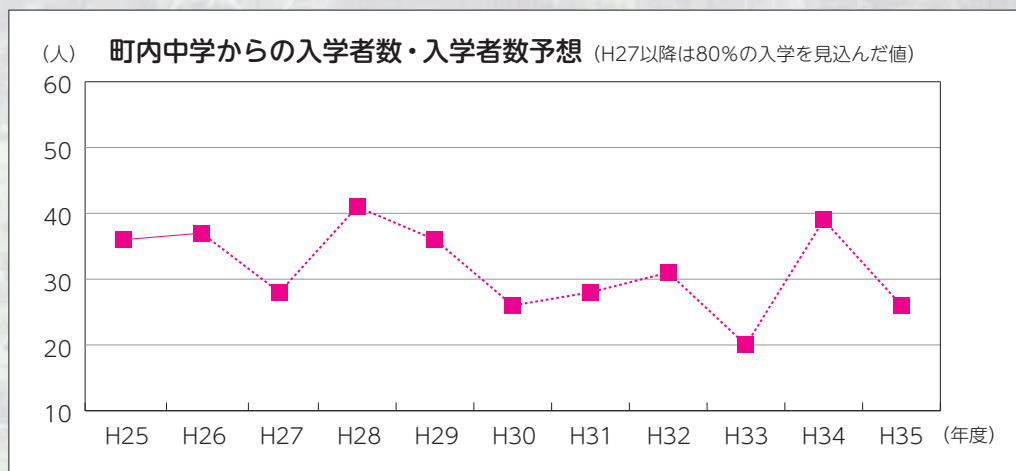
(町内生徒総数は、H26.5.1 時点)

平成 26 年度学年	高 2	高 1	中 3	中 2	中 1	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	小 1
卒業年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
町内生徒総数	41	43	36	52	46	33	36	39	26	49	33
入学者数 ※ H 27 以降は推定	36	37	28	41	36	26	28	31	20	39	26
入学定員	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80

※ H27 以降の入学者数推定値は、町内生徒総数 × 80% で算出した値である。



※平成 30 年度からはほとんどの年度で 40 人を下回る。平成 33 年度は 20 人台に。



※平成 30 年度以降ほとんどの年度で、町内からは 20 人台の入学者数になる。

※平成 33 年度については、町内入学者数推定値は 20 名。入学者数を 60 名または 80 名とした場合、県内町外と県外の生徒総数はそれぞれ 40 名、60 名となる。

本校の PTA 会報誌「WISH」は、平成 21 年 7 月に創刊されましたが、創刊号から第 3 号にわたって「飯南高校存続！」というテーマで存続の危機について特集が組まれています。町内生徒数や島根県内の生徒数全体を見ると、その時の危機的状況は今後も続くものととらえなければなりません。平成 21 年から 5 年経った今、生徒の地域別構成も変化し、また保護者の方々もほとんどが入れ替わっています。今一度、飯南高校の現状を共有し、保護者・地域・学校が一体となった取り組みの推進にご協力いただければと思います。

以下では、創刊号で取り上げられた内容も復習しながら、本校の置かれている現状を述べてみたいと思います。

## (2) 統廃合の基準

(統廃合基準)

島根県教育委員会は平成 21 年 2 月 12 日に「県立高等学校再編成基本計画」を策定しました。平成 21 年度から 10 年間で展望した魅力と活力ある県立学校づくりのための望ましいありかたや統廃合基準等をまとめたものです。

飯南高校（中山間地域の 1 学年 2 学級の普通高校）関係する統廃合の基準は次のとおりです。

- ・入学者数が入学定員の 5 分の 3 を 2 年連続下回ることが「見込まれる」場合
- ・中山間地域の 1 学年 2 学級以内の普通高校については、入学定員の設定を 1 学級あたり 35 人と見なすことにする。

2 学級維持のためには、 $35人 \times 2クラス \times 3 / 5 = 42人$  が必要ということです。統廃合の対象にならないためには、毎年確実に 42 名以上の入学者数の実績と今後の見込みがなくてはなりません。

(※ 30 人学級)

42 名以上でいいかということ、ここでもう一つ留意しなければならないことがあります。来年度新入生の募集定員に関してです。島根中央高校、矢上高校、隠岐高校の 3 校は 1 クラス 40 人定員の 3 クラスでしたが、平成 26 年 9 月、1 クラス 30 人定員の 3 クラスへの変更が決定しました。今のところ本校のような 1 学年 2 クラスの学校が 30 人学級の対象になる動きはないようですが安穩としてはいられません。そのような動きが生じないようにするためにも、連続して 60 人を切るようなことがないように努力しなければなりません。

### (3) 統廃合や30人学級になった場合どんな影響が出るか。

#### ① 2学級が1学級になったら

- 教職員が7人程度減り、多様な科目の展開や少人数習熟度別指導に支障が出る。
- 親身になった個別指導、キャリア教育での校外活動が不可能になる。
- 顧問不足によりいくつかの部活動の活動ができなくなる。教員の負担も増加する。
- 高校自体の魅力が減り町内中学生が町外高校へ流出する。
- 保育所から高校まで安心して教育を受けられるイメージがなくなり、定住化対策にも支障が出る。若者の町外流失につながる。

#### ② 2学級だが1学級30人クラスとなったら

- 教職員が4～5人程度減らされる。
- 上記①と同様な影響を被る。

#### ③ 閉校となったら

- 町外の高校への通学・寮生活による家計の圧迫、若者の町外流出加速、出生数の減少、人口減少、経済低迷などの悪循環が起き大影響が出る。

### (4) 今後の取り組み

本校では、きめ細やかで丁寧な指導を維持しつつ、キラリ！ドリームアップ推進協議会で示された下記の6つの提言に基づいて活動を行っています。

- ① 学力の向上    ② 特色ある教育の推進    ③ 受入施設の確保    ④ 教職員にとって魅力ある学校づくり
- ⑤ 交通手段の確保    ⑥ 勧誘活動の推進

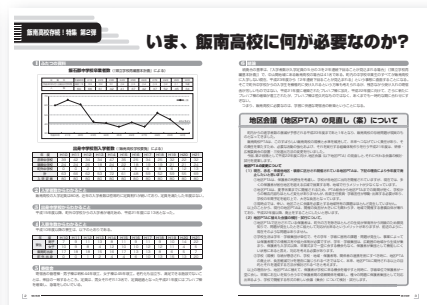
特に、キャリア教育を中心とした特色ある教育活動の推進、進路実績の向上、部活動の充実（外部指導者の補充）、学習支援館との連携と学力の強化、新設寮のPR、魅力化コーディネーターの確保などについて長期にわたっての展望と対策を立て、より計画的な勧誘活動を進めていかなければなりません。

PTA会員の皆様におかれましても各地域での飯南高校のPR、地元中学生への飯南高校への入学勧誘なども含めご支援をよろしくお願いいたします。

島根の田舎の学校（離島・中山間地域の高校）は全国的にも注目を浴びています。「田舎の学校が日本の教育を先取りする時代になった」ともいわれています。地域への貢献だけでなく、飯南町から日本の教育を変える高い志をもって取り組んでいきたいと思えます。皆様方にも今後とも魅力と活力のある学校づくりにどうかご協力をいただきますようお願い申し上げます。



WISH 創刊号 特集見開き



WISH 2号 特集見開き



WISH 3号 特集見開き



4月/入学式



5月/総体壮行式



6月~/平日補習



7月/球技大会

# がんばる 飯南高校生



8月/オープンキャンパス



9月/鵬雲祭



10月/台湾国際交流体験学習

2014年日本飯南高校台湾揚梅高中交流会



R54清掃

# この1年



11月/地区高体連 総合優勝



12月/生命地域学課題研究発表会

# PTAは、がんばる飯南高

## 評議委員会 (4/24)



第1回 評議委員会

## PTA総会 (5/10)



PTA 総会



総会会場設営の様子



PTAも一緒になって体育祭を盛り上げます。

## 環境整備活動 (7/23)



PTA・鵬雲会・生徒教職員の有志の皆さんに加え、寮の工事関係者の方も協力してくださいました。感謝!!



急斜面もなんのその!

## オープンキャンパス (8/5)



保護者の視点で、丁寧に質問にも答えました。

# 校生を熱く応援します!!

鵬雲祭 (8/28~30)



大急ぎで大量の盛り付け



この(育ちざかり男子)長蛇の列を見よ!



PTA研修

同和教育推進協議会連合会研究集会 (11/18)

専門学校見学会 (12/8)



4人がかりで焼いています!!



調理室での仕込みの様子



疲れも吹き飛ぶおふくろの味!

ロードレース (10/28)



正面入り口から見た写真



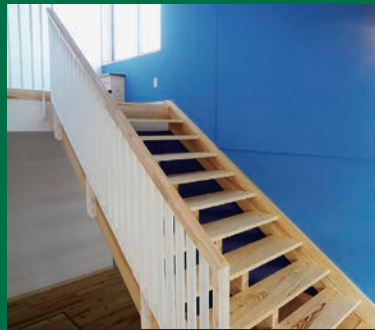
シンボリックな長大なウッドデッキ！



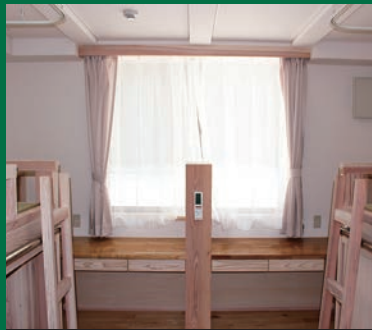
男子入口です



明るく開放的な玄関（長靴何足置いても大丈夫）



おしゃれな階段&壁ですね♪



いよいよ舎室。二人部屋ですよ



ベッド下の大きな収納スペース



窓に面した学習机&棚 これで勉強もはかどる~ \ (^o^)/

## ついに新寄宿舎(月根尾寮)が完成しました!!

飯南高校寄宿舎「月根尾寮」の老朽化に伴い、飯南高校魅力化事業の一環として平成25年11月から始まった新寄宿舎の建設工事が、このたびめでたく完成の運びとなりました。2月9日(月)には竣工式を行い、4月からの本格運用となります。ここまで新寄宿舎建設にかかわっていただいた関係者の皆様、本当にありがとうございました!! 飯南高校生や地域の未来のために、大切に、末永く利用させていただきます。

### 【新寮の特色】

- 二人部屋、玄関、浴室、食堂スペースの拡大
  - 調理器具はほぼ新調、冷温倉庫を新規購入
  - 雪対策で設計された大きなウッドデッキ・ペアガラスの窓
  - 1階と2階で舎室をすらし、騒音に配慮
- ☆それでは、写真による新月根尾寮案内のはじまり、はじまり~♪



この食堂なら食事もすすむというもんです!



美しい最新の機具が並ぶ調理室



ランドリールーム



さあ浴室です。まずはきれいな脱衣場



ホテルですか・・・ここは



広々湯船で、疲れも取れますね!



芝の中庭もこれまた美しい



雪の月根尾寮。あとは春の開寮を待つばかり!!

### 編集 後記

平成26年度、総勢80名の入学生を迎えることができました。「WISH」が創刊されて6年が経過しましたが、創刊当時、このような喜ばしい状況は想像もつきませんでした。これまでの様々な取り組みの成果と思われませんが、特集でもあったようにこれからも生徒数の減少傾向という危機的状況に変わりはありません。飯南高校が、選んでくれた町内・町外・そして県外の生徒さん一人一人が輝ける場所であり続けるよう、これからもPTAで熱く応援していきたいと思っています。